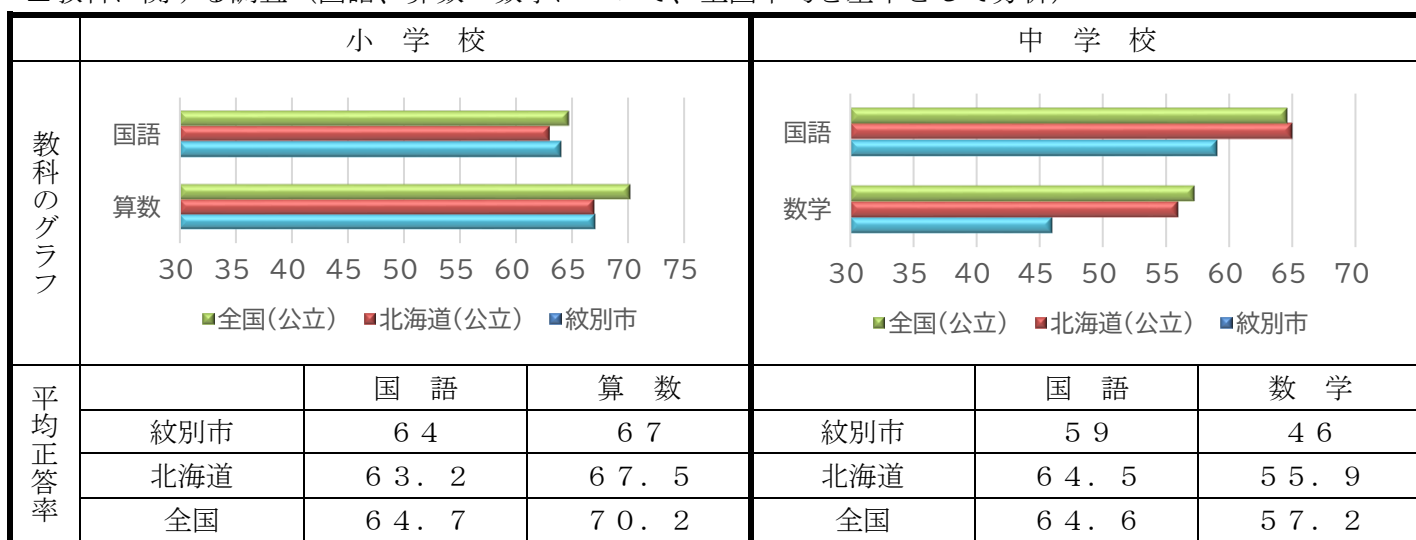


小学校国語は平均正答率が全道平均超え 算数は全道平均並みに 中学校国語は全道との差が縮まるも 数学は差広がる

令和3年5月27日、小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒を対象とした全国学力・学習状況調査が実施されました。本調査は義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるものです。（調査結果は学力の特定の一部であり、教育活動の一側面です。）昨年度は新型コロナウイルス感染症により本調査が中止となったため、2年ぶりの結果公表となります。

なお、各教科と質問紙調査に関する分析の概要につきましては、今後の広報もんべつにてお知らせいたします。

■教科に関する調査（国語、算数・数学について、全国平均を基準として分析）



※紋別市・全国の値は文科省、北海道の値は北海道教育委員会が算出した集計値です。

今年度の調査結果は、小学校国語で全道平均を超えて全国平均並み、算数で全道平均並みとなりました。紋別市としては調査開始以降、最も全国平均との差が縮まる結果となりました。

中学校国語では一昨年（令和元年）度に全道比7.7pt、全国比8.4ptの差がありましたが、今年度は5pt程度まで差が縮まりました。一方、数学では一昨年度、全道比7.2pt、全国比9.0ptの差がありましたが、今年度は全道比9pt、全国比11pt程度まで差が広がる結果となりました。

教育委員会ではこれまで「子ども夢UPプラン」事業をはじめとする様々な支援策や教育環境の整備、「紋別市教育向上プロジェクト」事業による校内研究の促進及び学校間連携を重要課題として取り組んでまいりました。引き続き、これらの事業を推進していくとともに、今後、本調査結果の詳細な分析をまとめ、学校における授業改善や検証改善サイクルに生かしていきます。また、ご家庭や地域の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、「チーム紋別」で丸となって子どもの健全な成長を支える体制づくりやバックアップの役割を果たして参ります。

問 学務課指導主事 ☎(24)2111 内線 431 番

子ども夢UPプラン

夢いっぱい、志豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指して

- 【子ども力UP】** 学習サポーターによる休日・長期休業の学習サポート（「学紋塾」「夏休みパワーアップタイム」）の実施、いじめ問題等への対応（「子どもサミット」の実施）、学校司書の配置、外国語教育の充実（ALTによる「イングリッシュキャンプ」の実施） 他
- 【教師力UP】** 教職員研修への支援（「紋別市教育向上プロジェクト」の実施）、教育環境整備事業 他
- 【家庭力UP】** 家庭教育ガイドブック、家庭学習の手引の配布・活用 他
- 【地域力UP】** コミュニティ・スクールの推進 他

